



Show Rotary Cares ロータリーの心を

あなたの住むところ
私たちの世界
そこに住むすべての人々に



Rotary International

1997-98 R.I. Theme

第2560地区——久保田 昭 治
 ガバナー——五十嵐 総 一
 会 長——細 井 増 雄
 会長エレクト——長谷川 有 美
 副 会 長——佐 野 勝 栄
 幹 事——西 山 徳 厚
 副 幹 事——山 浦 日出夫
 S A A——高 森 章 仁

例 会 日——毎週水曜日 12:30 ~
 例会場及び——三条市旭町2-5-10
 事 務 局——三条信用金庫本店内
 例 会 場——TEL 35-3311
 事 務 局——TEL 35-3477
 FAX 32-7095

本日出席会員数	79名中 47名
先々週出席率	96.05%

会 長 挨拶

五十嵐総一会長

皆さんこんにちは、今日はメーキャップの方がめずらしくいらっしゃらないようです。

当クラブの出席率が90%を割っております。どうかだんだん寒くなりますので、ぜひともメーキャップをお願いしたいところでございます。

興味本位で繊維に携わっている関係で、昨日のテレビで土井隆雄さんが日本人と

ゲ ス ト

地域経済研究所 高井 茂殿

先週のメークアップ

11/21 吉田RCへ

石橋育於さん

11/25 田上あじさいへ

細井増雄さん

しての初の宇宙遊泳を見ておまして、一番気になったのが宇宙服でして、その服が一着10億円位するらしいということで、皆んなすべて20段重ねということであって、手袋なんかは指の先までヒーターが入っているということです。その中で一つ感動したことは、なぜ地球だけが人間が住んでいるのだろうということです。その答えは地球の環境が宇宙服だということだとおっしゃっていただきました。まさしく、その地球の環境が今、破壊されている昨今でもございます。地球環境を壊さないでというのが問題になっている所です。どうかそういう問題がこれから宇宙にもいろいろといい糸がでてくるのではないかと自分なりに感じ、合点しておりました。普通の繊維衣服の11枚分になっておるそうです。自分も一度宇宙服を見たいなあと思っております。

日本旅行の荻野さんが、12月1日付で新潟支店長に栄転されるということで後で挨拶があると思っております。後任には、村上の支店長を勤められ、村上でもロータリークラブにも入会されており、幹事候補にまで上がっていると聞いております方が、三条クラブにも入って頂けるということで、楽しみにお迎えしたいと思っております。

皆様の机の上に次年度の理事、役員の名簿がありますが、立候補のある方、又異議のかる方は12月1日までに連絡していただきたいと思っております。

そして12月第一例会の総会にかけて頂

きたいと思っております。今日の卓話の講師は皆様ご存じのしんきんの高井茂さんです。楽しみに聞かせて頂きたいと思っております。

幹事報告

佐野勝栄幹事

◎三条市特殊教育研究協議会より
市内特殊学級児童生徒クリスマスの集いのご案内がとどいております。

とき 12月12日(金)AM9:50～
ところ 三条市総合福祉センター

◎三条ローターアクトクラブより
長久の家餅つき大会のご案内がとどいております。

とき 12月4日(木)PM7:00～
ところ 長久の家

◎青少年交換委員会より
来日一年交換学生スキーツアーのご案内がとどいております。

とき 1998年2月12日(木)～
13日(金)1泊2日

ところ 湯沢パークホテル

12月のお祝い

◎会員誕生祝

4日 上木六治さん
10日 広岡豊作さん
12日 鈴木宗資さん
16日 小林九満太さん
29日 佐藤吉平さん

◎夫人誕生祝

11日 清水節子さん(良一)
18日 荻根沢愛子さん(隆雄)
18日 菊池まゆみさん(涉)
25日 山浦美枝子さん(日出夫)
25日 佐藤成子さん(武)

◎結婚記念祝

4日 渋谷健一さん
12日 内山辰策さん

◎100%出席賞(年間)

21年 渡辺宏策さん

転勤のご挨拶

日本旅行 荻野保和会員



荻野でございます。社命により12月1日付で新潟支店にまいります。三条ロータリーには、92年3月に入会させて頂き、5年9ヶ月になりますがその間、スマイルボックス2回、親睦2回、クラブ会報2回、そしていまボランティア活動に所属しています。

転勤族といわれる中には古い方ですが、ロータリーのごことは、まだ何もわかっていないというのが実態ですが、ただメーキャップも入れまして、100%出席が何よりの思い出です。なによりもこういう会で皆様にお世話になりながら、知り合いになれたということと、これからも教えて頂いたことを糧に新潟でもがんばりたいと思っております。後任には村上の支店長が三条にまいりますので、よろしく申し上げます。終わりに三条クラブの益々のご発展と皆様の健康を祈念いたします。長い間ありがとうございました。

ニコニコBOX



五十嵐総一さん

高井さん、お忙しいところ卓話を引き受けて頂き大変ありがとうございます。

佐野勝栄さん

高井さんを歓迎して、卓話を楽しみにしています。

藤田紘一さん

久しぶりのホームクラブ出席です。

小林英雄さん

3クラブ合同例会の時の奥田さんとの写真有難うございました。

金子俊郎さん

高井茂さん、卓話ありがとうございます。楽しみにしております。

外山雅也さん

高井茂さんの卓話を楽しみにしています。

船越正夫さん

都合で早退させていただきます。

外山一郎さん

高井さん本日の卓話ありがとうございます。

シャンソンの夕べの写真をいただきありがとうございます。

榎本 勝さん

去る22日、東京武道館にて実施された自衛隊（陸、海、空）音楽祭に招待され、参観して参りました。テレビで見るよりは実に素晴らしかったです。

五十嵐力さん

カゼをこじらせて気管支炎で1ヶ月半になりましたが、先日の連休3日間寝

ておりましたら良くなりました。寝るのが一番です。

渡辺喜彦さん

1週間済洲島へゴルフに行っていました。

久しぶりのホームクラブ出席です。

佐藤 武さん

高井茂さんの卓話を楽しみにしております。

荻根沢隆雄さん

ツーショット写真頂きましたので。

又、高井先生本日はご苦勞様です。宜しくお願い致します。

渡辺宏策さん

孫のお陰でジジ、ババでシンガポールに旅行して来ました。

林 光輝さん

本日都合により早退させていただきます。

荻野保和さん

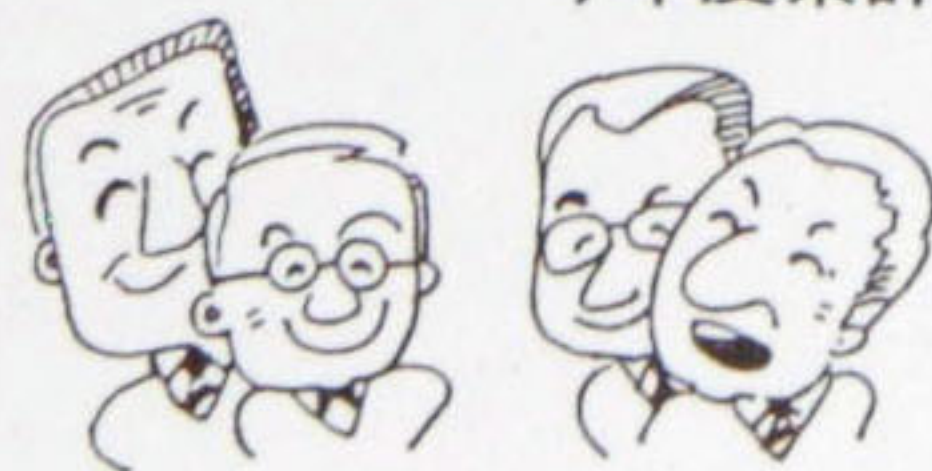
社命により12月1日付で新潟支店に転勤となります。5年9ヶ月の間、公私に亘り大変お世話になりました。厚くお礼申し上げます。三条RCの益々のご発展と皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。

内山辰策さん

三クラブ合同例会に大変によい写真を撮って頂き有難うございました。記念に大事に保存して置きます。

11月26日分 ￥23,000

今年度累計 ￥455,000



卓 話

「絵心・感性の理論と実際」

高井 茂 殿



今日は、高井がお話させていただきます。前から絵心関係についてお話したいと思っておりましたが、実現しましてありがとうございました。

先程ご飯を頂きましたが、口の中にご飯500粒くらい入るものですが、噛む回数は理想が80回位とされています。噛めば噛むほど右脳、左脳を活発にし、噛むということは、頭が良くなるということです。生まれた時は泣き叫び、亡くなる時は生をひきとります。この2点だけは命ははっきり見えるのであります。その間は忙しく自分を見つめることは出来ません。感性のお話をしながら、命のお話を申し上げたいと思います。

1つめは、写生術入門と申し上げ、写生とは命を写すと書くと云われ、命を写さない写生は感動を呼ばないと私は思います。運命は命を運ぶと書く、思いをこ

めて生きればその期間は立派に生きれる。あ、うんの呼吸の響きの中で息遣いをやって頂くと感性が高まってくる。

2つめは、一日最低一時間足で歩くことは、第二の心臓が足にあるが故に命を高めている証拠である。見ることと、体を動かすことと、頭で発することで「絵心感性」を説明しようと思います。

絵は描かないが絵を見る事が好きだという方に、ぜひ聞いて頂きたい。瞬間の感動、驚きを大切に、自分が一生懸命になると、それに没頭して自己を忘れるという状況になる。その時間帯を大切にしてきた美しい現象であり、次に大好きな被写体を選ぶ。風景画を描く場合でも毎日美しさは変わっていますので、心を動かされた場所を大切に天候など関係なく、その時、その時を捉えることです。

3つめは、被写体を描く範囲は画用紙の大きさに合わせると自分の描きたい絵を自分の描きたい大きさに合わせ、前に出たり、後に下がったりして、自分なりの画用紙を作る。

4つめは、腹式呼吸で集中力を自分の呼吸と絵に集中させることにより、感性を表わすことが出来る。暗さ、濃さ、近さ、強さを被写体から読み取る。風景画の中に明暗、遠近、強弱を感じ取っていく。風景には太陽光線の色を色別、色のぬり方、テクニック、気合がある。絵を描くには、体力があり、気力があり、技術があるから絵を描ける。技術だけでは絵を描けないと思っています。

5つめのダーマートグラフの黒は、画面の3分の1以下にして描くと後で色合わせをつけるためにするもので、言いたいことは一本の鉛筆を持つことで物を見ることが簡単に深まっていく。木の幹は下から上へ向けて描く。木が立ち上がった状態を描くためにも、絵と作品が浮かんでくる。いよいよ色をかける手順でイエロー（カーキ色）で描き、暖色系の絵ができると寒色系の色と交互に描いていくと絵が濁らないから、「絵心感性」が一層高められ、自分で見たこともない、素晴らしい絵が出来ていく。

9、10の答えが描くことと、塗ることと、塗り残すことと、色を重ねることと、色を削ることによって、筆に残った色、下味、隠し味を使い、色は微妙に残し、微妙にまぜる。余白を残し、色を塗り、重ね塗りをすることによって被写体を見て、自分の感動環境がなくなった時、筆をやめ、いかにきたなくても絵を描く作業が終わる訳です。

理念として、敬受する画人を目標にして、その人の本物でもよし、写真でもよし、自分の作品と並べて、慚、愧、歓喜の心で描く、そうすることによって周辺の人と競争していない我でありたい。

自分の個性を磨くということは、自分が勝っていると思ひ、そういう風に生きられれば理想的で、さらにそう願って物事をやっています。

日々「自己を忘るる」の行動を起こすこと。人生100年を強く念じれば、これ

からでも歩くこと、良く噛むこと、首、手首、足首を毎日動かすことをすれば、血の流れが良くなりますから、美しい絵の世界を広め、こうあれば私は20年、30年は生きられる。晩年ほど一気に本領が発揮できる。自分が歩いて来た道の一つのことにとまわりつきます。全部花咲こうとはまってくれない。そういう時こそ己を全部請求している。21世紀はアジアの時代、日本人は感性豊かに生きよう。19世紀三条群人でいました良寛さん達は、自分のレベルより高い人達と付き合い、描いた北斎の作品が世界をあっといわせた印象派がヨーロッパの画家の目をわかした訳です。

私達には三条群人の血が生きついているように思います。感性が実らない市民ではないから、これから訓練することにより増幅することはできると思います。

編集後記

浅学、非才、前後不覚の私が、原稿を書いてみたら、講演者のいわんとしていることの3分の1も書けなかったことを重々お詫び申し上げます。 H

例会案内

三条RC	12月10日例会	会員卓話
	12月17日例会	卓話 齋藤 隆会員

メイクアップをどうぞ

三条南RC	12月8日例会	会員卓話
	12月15日例会	会員卓話
三条北RC	12月9日例会	会員卓話
	12月16日例会	夜例会「クリスマスパーティー」 於 おゝ乃
加茂RC	12月11日例会	会員卓話
	12月18日例会	夜例会「ファミリーBIGパーティー」
燕RC	12月11日例会	会員卓話
	12月22日例会	夜例会「忘年家族会」
見附RC	12月11日例会	会員卓話
	12月18日例会	クリスマスパーティー

